YOKASEIKEI JUNIOR HIGH SCHOOL





貫徹 ・ 慎独 ・ 創造 養父市立八鹿青渓中学校 校報 (令和7年10月17日) 第12号



コミスク教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青渓っ子の育成」



3年生、圧巻の歌声を披露

10月16日(木)、香住文化会館で開催された第75回但馬地区中学校連合音楽会。養父市の代表として出場 した3年生が、素晴らしい歌声を披露してくれました。9月の体育祭練習と同じ頃に始めた合唱練習でしたが、週 1回の授業だけでは間に合わず、10月に入ってからは朝学活の時間や放課後の時間も使ってパート練習・全体 練習を行いました。本校を訪れたお客様が、迫力ある歌声に導かれて学年フロアを訪れるほど、熱の入った練習 ぶりでした。特にこだわったのは、「発声」と「表現」。1つ1つの音程や発声に気をつけながら、また歌詞に込めら れた意味を理解しながら、何度も何度も練習し、本番を迎えました。指導する谷垣先生の助言をしっかり形にし、 日を追うごとに完成度を上げていった3年生。本番は、ホールに圧巻の歌声を響かせることができました。他校生 が賞賛の拍手を送ってくれたり、保護者の皆さんがロ々に「素晴らしかった」と褒めて下さったりと、3年生の努力 が大きく実を結んだ一日でした。伴奏の2人も大役を立派に務めました。

3年生の学年合唱は、11月6日(木)の合唱コンクール(YBファブ開催)でも披露します。 その時には、1~3年生の息の合った学級合唱もお届けできることでしょう。どうぞお楽しみに。

※3年生の学年合唱、女声も男声もしっかり発声ができており、とても素晴らしいと思いました。 2曲目の「ハレルヤ」も、今日の音楽会を締めくくる圧巻の演奏でした。さらにこの歌を大きく育てて下さい。

(審査講評より)







『DREAM プロジェクト』 プロのパティシエが教室にやって来た!

9月30日(火)、PATISSERIE CAFE KATASHIMA の皆様にご協力いただき、新作ケーキのデザイン &企画を行うという、文字通り「夢のような企画=DREAMプロジェクト」がスタートしました。プロのパティシエ である足立さんの実演を見せていただいた後、実際に販売されていた商品を参考に、オリジナルケーキの素案 を検討しました。色合いや味、食感など、ケーキを構成する要素についてご指導いただいた後は、試食タイム!



教室に子ども達の笑顔がこぼれました。12 月に予定されているプレ ゼン日までに、どんな作品が仕上がるか、とても楽しみです。 (KATASHIMA さんの HP でも授業の様子が紹介されています。)







「八鹿青渓マラソン 2025」 ~ 歯をくいしばり、「貫徹坂」を疾走 ~

10月8日(水)

しんどいことから逃げたくなる気持ちは誰にでもあります。できることなら楽な道ばかりを通って生きていきたいもの。でも、「人生は山あり、谷あり」。楽なことばかりではないのが人生の厳しさであり、山や谷を越えた先にある達成感や成就感が人生に彩りをもたらし、心の豊かさをもたらしてくれます。願わくは、たくましい心と体で、「貫徹の精神」で、自らの人生を切り拓いていってほしい。そんな思いを込めて名付けられたのが「貫徹坂」であり、その「貫徹坂」をアップダウンしながら走るのが、伝統の「八鹿青渓マラソン」です。今年も、力走する中学生の姿をコースのあちこちで見ることができました。























街頭で子どもたちに温かい声援を送って下さった保護者・地域の皆様、また工事を中断して下さったり徐行運 転にご協力下さったりした皆様、本当にありがとうございました。お陰様で安全に走り終えることができました。

10月10日(金)3校時、 1年2組の理科の授業を県下の2年次研修の先生方に 見ていただきました。自分の 考えをもち、絵や言葉で伝 え合う子ども達の姿を見て いただくことができました。







兵庫県公立高校の出願が「ネット出願」に

入学願書を生徒と保護者が自書し、兵庫県収入 証紙を張り付け提出していた従来の出願方法から、「ネット出願」に変わります。考査料の支払いも クレジットカード等での電子決済に変更されます。 (詳しくは、兵庫県教育委員会のHPで紹介中)。

公立高校を受検する3年生には、24日(金)の 16:00までにテストランを実施するよう指導しています。本番ではないからと安易に考えず、①誤りがないよう正確に記入する、②期日までに手続きをする、③親子でしっかり話し合う等、練習の機会にしていただきますようお願いします。記入の誤りがあった方には、随時訂正をお願いしています。